

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟 会員のみなさまへ

2022年度

日本ユネスコ国内委員会報告



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



日本ユネスコ国内委員会
民間ユネスコ関係国内委員

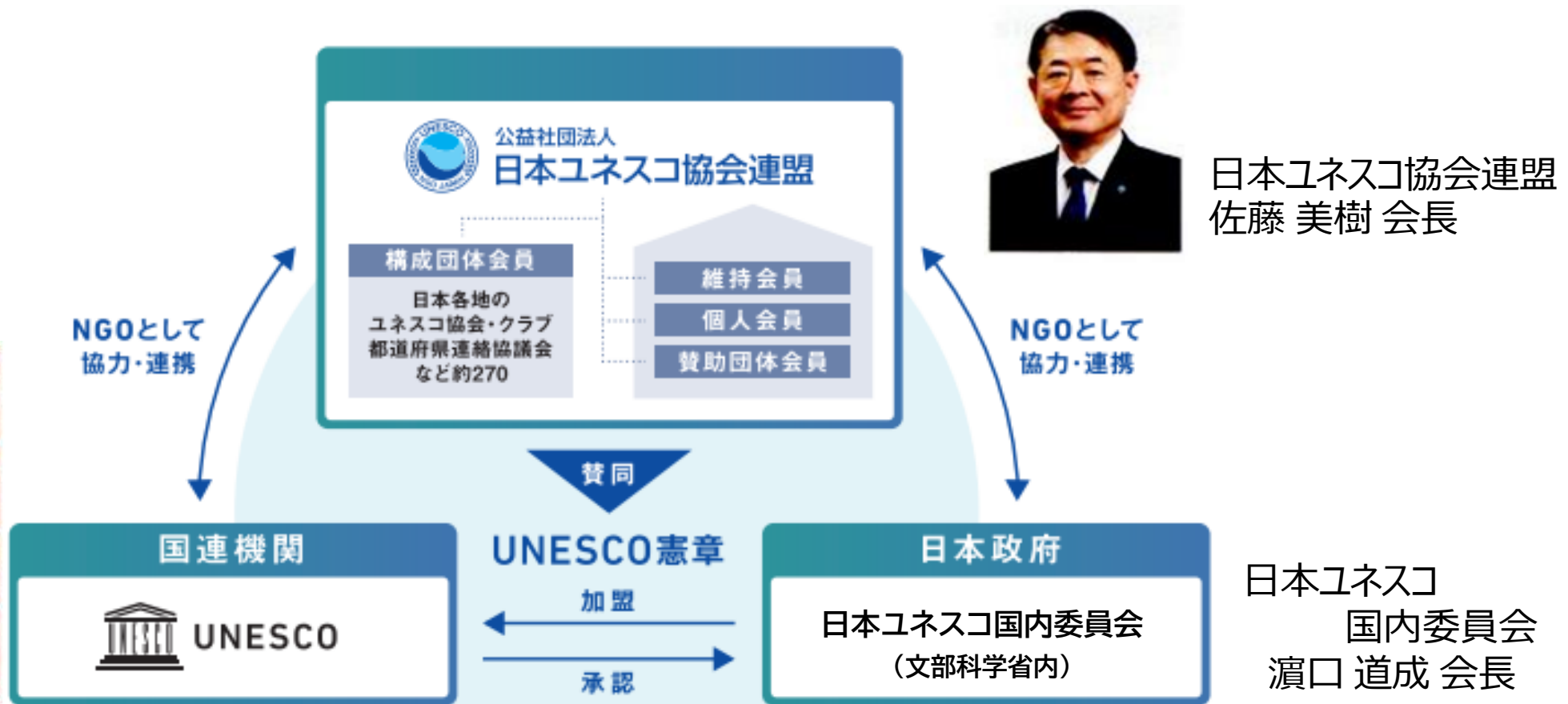
2022年秋

1. 日本ユネスコ協会連盟、日本ユネスコ国内委員会 および国連のUNESCOとの関係



オドレー・アズレー事務局長 © UNESCO/Christelle ALIX

UNESCO
オドレー・アズレー 事務局長



2. 日本ユネスコ国内委員会とは

「ユネスコに関する法律」に基づき
文部科学省内に設置されている特別の機関

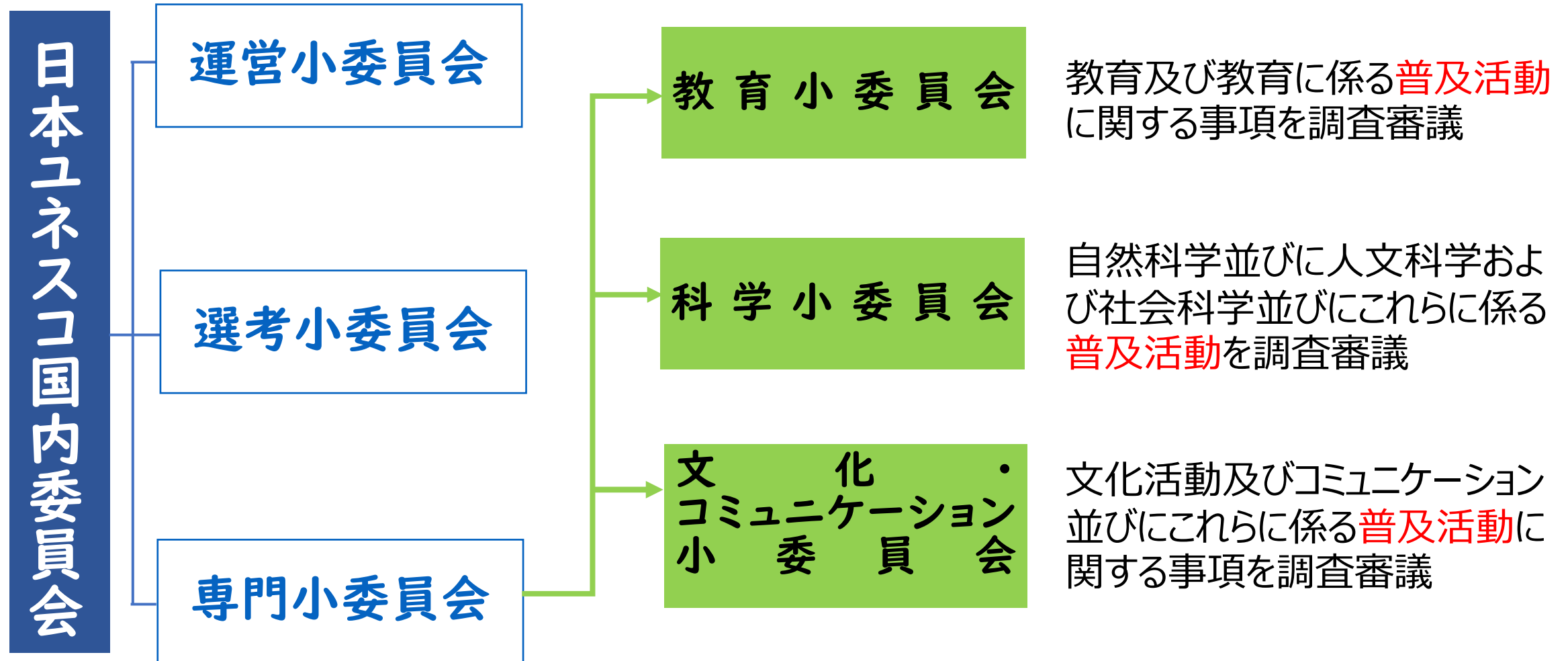
教育・科学・文化の各分野を代表する者等60名以内の委員で構成され、
うち12名は、地域的なユネスコ活動領域を代表する者と決められています。
(任期3年、文部科学大臣が任命)

現在は56名の委員で構成され、うち11名が私たち民間ユネスコ関係の委員です。

<主な活動>

- * 我が国におけるユネスコ活動に関する助言、企画、連絡及び調査
- * 我が国におけるユネスコ活動の基本方針の策定
- * 国内のユネスコ活動関係機関及び団体等との情報交換
- * ユネスコ活動に関する調査並びに資料の収集及び作成
- * ユネスコ活動に関する普及のために必要な事項の実施

3. 国内委員会内の小委員会組織について



4. 国内委員の紹介（民間ユネスコ関係者）

教育小委員会

【東北】



仙台ユネスコ協会
見上 一幸

【近畿】



箕面ユネスコ協会
大濱 淳子

【中国】



津山ユネスコ協会
鈴木 昌徳

科学小委員会

【全国的連合組織】



柏ユネスコ協会
鈴木 郁香

【関東甲信越】



鎌倉ユネスコ協会
小池 治

【北海道】



旭川ユネスコ協会
林 朋子

【中部】



富山ユネスコ協会
高木 要志男

文化・コミュニケーション 小委員会

【全国的連合組織】



日本ユネスコ協会連盟会長
佐藤 美樹

【関東甲信越】



群馬県ユネスコ連絡協議会
松本 千恵子

【四国】



新居浜ユネスコ協会
吉田 達哉

【九州】



大分県ユネスコ協会連盟
丸尾 直彦

5. UNESCOの主な動き (1)

ウクライナ情勢への対応

- 「ウクライナ情勢に関するユネスコの声明」 2月24日
- 「国連採択決議を受けたユネスコ声明」 3月3日
- 第214回ユネスコ執行委員会
 - ・3月 ウクライナ問題に特化した特別会合 対露非難決議
〈賛成33 反対1 棄権20 欠席4〉
 - ・4月 「ロシア語の日制定」に対する無期延期動議決議
〈賛成21 反対6 棄権27 欠席4〉
- 第45回世界遺産委員会
 - ・6月にカザン(ロシア)で開催予定が延期。開催の目途立たず。
- ウクライナにおける文化財の損傷状況(9月時点 右写真)
 - ・186か所で文化財が損傷
 - 〔 宗教施設79 博物館・美術館13 歴史的建築物36
文化活動のための建物36 記念碑17 図書館9 〕
 - ・日本は遠隔での文化財モニタリング事業を支援



イルピン文化センター (キーウ)
© TaharHani, France



Hryhorii Skovoroda (哲学者) 国立記念博物館 (ハルキウ州)
© SERGEY KOZLOV/EPA-EFE/Shutterstock

5. UNESCOの主な動き (2)

第41回ユネスコ総会報告 2021.11.9~24

- 「1974年勧告」50年ぶりに改訂へ
「国際理解、国際協力及び国際平和のための教育並びに人権及び基本的自由についての教育に関する勧告」
- グローバルレポート「Futures of Education(教育の未来 - 教育の新たな社会契約-)公表
- ユースフォーラムの開催

「国連教育変革サミット」に向けて

- ユネスコ・アジア太平洋教育大臣会合 【大臣級会合】
6月5~7日 主催:ユネスコ・バンコク事務所
- 国連教育変革サミット“プレ会合” 【大臣級会合】
6月29~30日 主催:ユネスコ事務局
- 国連教育変革サミット 【首脳級会合】
9月16~19日 主催:国連事務総長、事務局:ユネスコ本部



国連教育変革サミット“プレ会合”

6. 日本ユネスコ国内委員会の取り組み

日本ユネスコ国内委員会会長声明 2022. 3. 4

- 「ウクライナ情勢に関する日本ユネスコ国内委員会会長声明」発信

第150回日本ユネスコ国内委員会総会 2022. 3. 11

- ウクライナ情勢について
 - ・日本ユネスコ国内委員会会長声明の報告 濱口道成会長より
 - ・日本ユネスコ協会連盟 佐藤美樹会長より
ウクライナ情勢に関する声明発信と ウクライナ支援募金開始について報告
- UNESCO加盟70周年の活動報告
- 次世代ユネスコ国内委員会からの報告と意見交換 (詳細はスライドNo.20)

第151回日本ユネスコ国内委員会総会 2022. 9. 8

- 「民間ユネスコ活動におけるウクライナ支援報告」
 - ・日本ユネスコ協会連盟 尼子美博事務局長より
- これからの時代におけるユネスコ活動の推進について (議論)



第150回日本ユネスコ国内委員会総会



「民間ユネスコ活動におけるウクライナ支援報告」京都ユネスコ協会街頭募金

7. 教育小委員会

○ 2022年 2月24日・5月26日 (※オンライン会議)

UNESCO 教育分野について

・「ESD for 2030」「『教育の未来』グローバルレポート」「ユネスコ/日本ESD賞表彰式」等

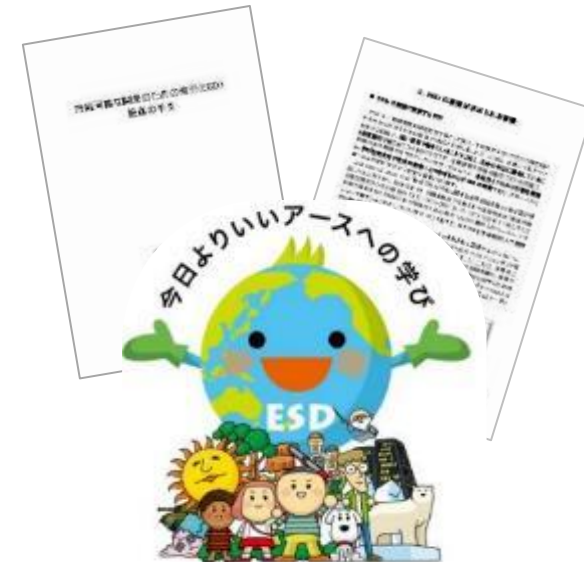
第2期ESD国内実施計画の進捗状況について

■ 文部科学省より(一部紹介)

- ・持続可能な開発のための教育(ESD)推進の手引き(令和3年改訂版)作成
- ・ユネスコ未来共創プラットフォーム事業推進(活動の可視化で理解と普及)
- ・第13回ユネスコスクール全国大会／第12回ESD大賞の顕彰
(第14回 令和5年1月22日ハイブリット開催 11月下旬申し込み開始)

■ 環境省より(一部紹介)

- ・地域脱炭素の実現に資するESD活動の連携支援
(ESD推進ネットワーク〈ESD活動支援センター〉)
- ・環境教育の指導者の資質向上を図る支援制度あり



https://www.mext.go.jp/content/20210528-mxt_koktou01-000015385_3.pdf

8. ユネスコスクールの新たな展開について

新規加盟に向けて

加盟申請（フォームに登録）

ASPUivNet ・ 教育委員会の支援

■ ユネスコ本部の基準、申請校審査シート

- ・ESD等国際的な枠組みを見通す学び
- ・国内外の学校、関係団体との交流 等

審査委員会

ユネスコスクールキャンディデート校認定
(国内ユネスコスクールネットワークへ加入)

UNESCO本部へ

ユネスコスクール加盟後

活動報告書（毎年）

活動チェックシート提出（原則5年ごとに）

有識者による定期レビュー

■ 今後も活動が続けられるような助言や指導

- ・スクール同士の相互レビュー
- ・質の担保のため、優良事例から学ぶ
活動分野や活動手法の多様性
ESDの推進 等

助言必要な学校に改善計画を依頼

—ユネスコの価値と原則を大切にした よりよい活動へ—

9. 科学小委員会

○ 2022年 3月2日・9月1日 (※オンライン会議)

昨今のユネスコ科学分野に係る動きについて (報告)

- 政府間海洋学委員会(IOC)～「国連海洋科学の10年」日本国内委員会及び研究会の開催など
- 政府間水文学計画(IHP)～第9期中期戦略計画の採択、第4回アジア・太平洋水サミットの開催など
- 人間と生物圏(MAB)計画～日本MAB計画連携大学間ネットワークの設立、ロシアによるウクライナのBR(生物圏保存地域)サイトの破壊に対し、ロシアのウクライナ攻撃をやめることを求める共同声明など
- ユネスコジオパーク～ユネスコ世界ジオパークに白山手取川ジオパークを申請

ユネスコ「AI 倫理勧告」について (報告・意見交換)

- AI(人工知能)の技術開発や利用において関係者が尊重すべき価値(人間の尊厳、人権及び基本的自由の尊重、豊かな環境と生態系、多様性と包摂性、平和と共存)及び原則(安全安心、公正、プライバシーなど)

ユネスコ「オープンサイエンス勧告」について (報告・意見交換)

- オープンな科学知識、オープンな科学インフラ、社会的アクターのオープンな関与、先住民の知識など他の知識システムとのオープンな対話の推進

9. 科学小委員会

○ 2022年 9月1日 (※オンライン会議)

自由討議：これからの時代におけるユネスコ科学分野の推進について

【主な意見】

- 日本各地の伝統的な経験や知恵を科学研究に還元し世界へ発信
- ◎ ユネスコスクールや地域のユネスコ協会の科学分野の活動と大学等の研究者の連携
- ◎ さまざまな体験活動をつうじた市民の科学的探究心の醸成
- ◎ ユース世代と地域の交流
- 科学分野における女性の活躍

※◎が民間ユネスコの意見

科学分野における民間ユネスコの取組事例

① 甲府ユネスコ協会

山梨英和高等学校(ユネスコスクール)自然科学部「ミズダニを指標動物とした山梨県の水質評価と山梨ミズダニマップの作成」
・山梨県内の河川で春のミズダニを採取し、水質評価の指標としての可能性を研究

② 磐田ユネスコ協会

桶ヶ谷沼の生態系保存活動
・モリアオガエル保護活動
・絶滅危惧IA類のベッコウトンボの個体数調査



磐田ユネスコ協会ホームページより

③ 浜松ユネスコ協会

ユネスコ科学教室「天竜川と岩石・岩石標本を作ろう」の開催(小学校5・6年生対象)
・緑色の輝緑岩、黒色の石墨片岩、灰色の石灰岩、赤色のチャート等、様々な岩石について学び、岩石標本を作製

④ 鎌倉ユネスコ協会

科学・環境委員会主催勉強会「『たたら製鉄』の再現～郷土史から消えた鎌倉の製鉄文化の謎」の開催 講師:木浪信之氏(前鎌倉高校科学部顧問)
・稲村ヶ崎海岸の砂鉄を原料とするたたら製鉄の再現実験の成果報告



民間ユネスコからの提出資料

10. 文化・コミュニケーション小委員会

○ 2022年 2月24日 8月30日 (※オンライン会議)

創設30周年

UNESCO「世界の記憶」事業について

対象:手書き原稿/書籍/新聞/ポスター/映画/フィルム/写真デジタル記憶等

- ▶ 国際登録 ユネスコ執行委員会
登録429 (日本7) 申請:2年に1回 1国につき2件以内
- ▶ 地域登録 「世界の記憶」アジア太平洋地域委員会(MOWCAP)
登録56 (日本1) 申請:1国につき3件以内

上野三碑

2017年国際登録



山上碑 (681年)



多胡碑 (711年頃)



金井沢碑 (726年)

提供:高崎市教育委員会

10. 文化・コミュニケーション小委員会

2021年11月ユネスコへ国際登録申請

- ・「浄土宗大本山増上寺三大蔵」
- ・「智証大師円珍関係文書典籍 – 日本・中国の文化交流史 –」

2023年に登録可否決定予定

文科省の課題

「世界の記憶」の
認知度向上



登録メリットの
浸透

具体策

- ◆ 国内推進体制の構築事業の実施
 - ① 講演実施—著名人/有名人の講演による情報発信
 - ② 研修事業の実施—申請に求められる制度・審査基準等の情報提供
11/24 (東京) 12/8 (京都)
- ◆ 創設30周年記念
第3回グローバル・ポリシー・フォーラム(GPF)東京開催
11/21~22 (東京・京王プラザホテル)
- ◆ 国内広報—HP・ユネスコ未来共創プラットフォームの活用

登録メリット:世界的に重要な記録物への認識を高め、保存やアクセスを促す

10. 文化・コミュニケーション小委員会

UNESCO「世界遺産」について

UNESCO「無形文化遺産」について

条約に基づき、国際的保護・援助あり

※世界文化遺産

- ・「佐渡島(さど)の金山」
来年2月推薦書再提出予定
- ①西三川砂金山
- ②相川鶴子金銀山



西三川砂金山



相川金銀山



鶴子銀山

1※

※世界自然遺産

- ・推薦無し

- ・「風流踊」
11～12月審議・決定予定



綾子踊

2※

- ・「伝統的酒造り」
3月ユネスコ事務局へ提案書提出



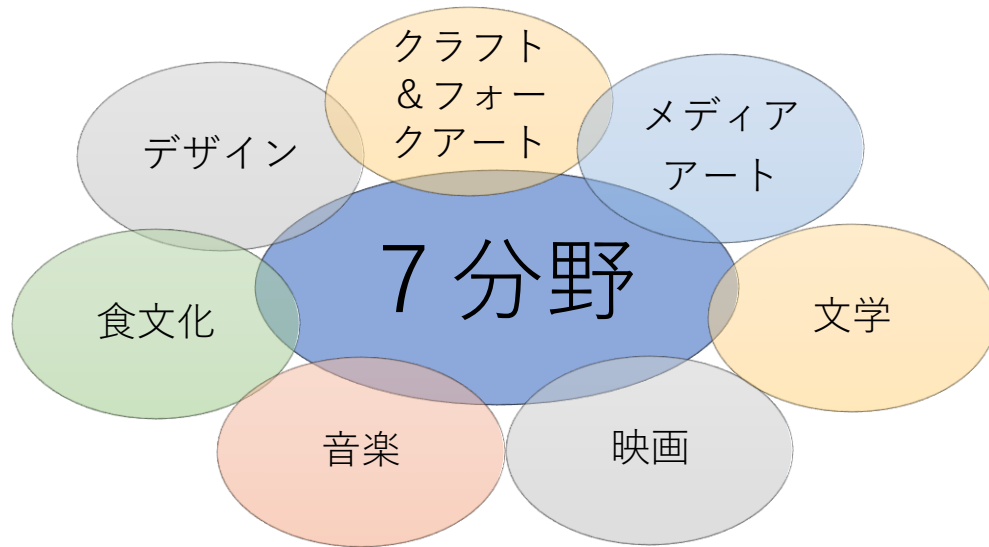
仲の櫛入れ

3※

10. 文化・コミュニケーション小委員会

「ユネスコ創造都市ネットワーク」の推進について

<ユネスコ創造都市認定7分野>



2004年より認定開始

ユネスコ創造都市とは？

- 経済、社会、文化及び環境面に関して、その創造性が持続可能な開発の重要な1要素と認められた都市

ユネスコ創造都市ネットワークの使命とは？

- 認定された創造都市間の国際協力の強化
- 国連体制の支持

申請:2年に1回、1カ国2都市まで(異なる分野)

公募/選定/ユネスコへの申請窓口:文科省国内委員会

10. 文化・コミュニケーション小委員会

提供: 文部科学省

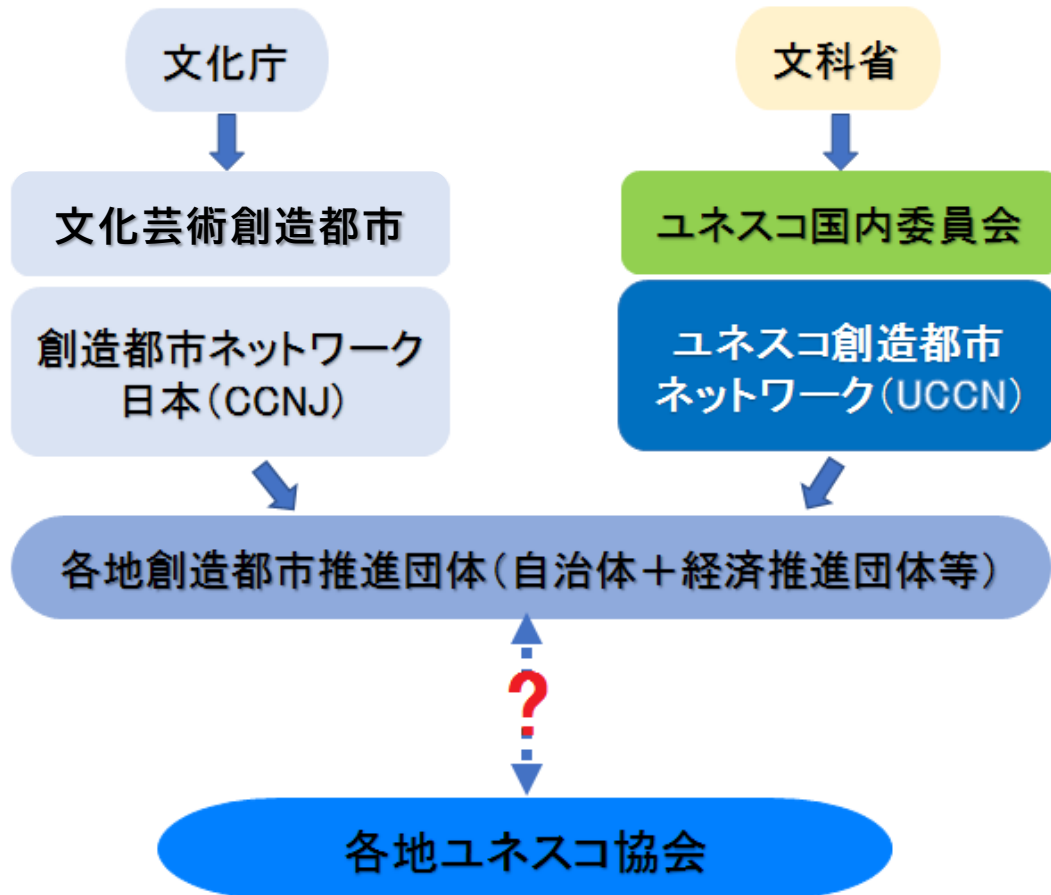
令和4年8月30日文化・コミュニケーション小委員会の資料を基に作成

国内のユネスコ創造都市 (2022年8月現在、6分野10自治体)



10. 文化・コミュニケーション小委員会

認知度向上、都市間交流、ユネスコ創造都市と民間ユネスコ協会の連携構築のために



具体策

- **UCCN加盟自治体と文化庁の協力**
 - CCNJ加盟都市へユネスコ創造都市について説明
- **自治体担当者とのコミュニケーション強化**
 - 国内UCCN加盟都市地図、イベント一覧表の作成
- **文科省WEBサイト** – UCCN加盟自治体情報とリンク

委員からの主な意見

- 国内創造都市部会創設。今後10都市でアピール
- ユースの人材育成。ユースを国際機関へ派遣
- 村や町が地域合同で申請できるように日本から提案
- 優先グループとして「ユース」を位置づける

民間ユネスコ協会の国内委員

- ユネスコ創造都市へユネスコの目指す目的の浸透 [関係ユ協へのアンケート結果からの提案]
- ユ協と市や推進団体と顔合せからの信頼関係構築
- 推進体制への現地市民参画の重要性

11. ユネスコ未来共創プラットフォームについて

ユネスコ事業を活性化させるための文部科学省の委託事業（2020～）

目的

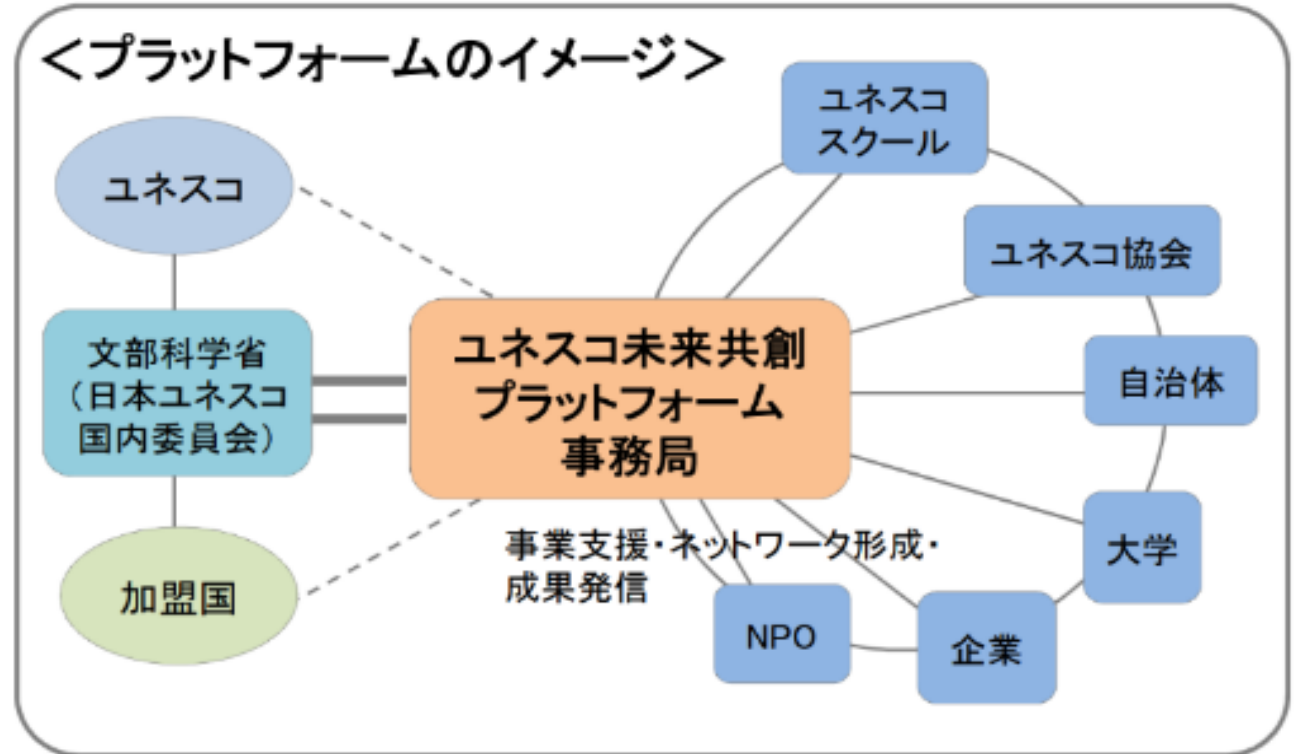
- ①国内のユネスコ活動拠点、多様なステークホルダー、ユースとを

「つなぐ」

- ②先進的なユネスコ活動を
「もっと海外」へ！

取組み

・「ユネスコ未来共創プラットフォーム」ポータルサイト
上記のほか、新たな事業者のもとで、新規の取組を実施予定
(↑ID・パスワードの付与機能は技術的な問題から廃止することとなりました)



<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/>



12. 次世代ユネスコ国内委員会

ユネスコ活動の活性化のため、日本ユネスコ国内委員会により発足
30歳未満の全国から公募した若者20名で組織（2021.10～）

1. 「新しい日常におけるユネスコ活動の活性化に向けて（提言）」を公表

ユネスコ活動の重要性を再認識し、ユネスコをプラットフォームとしてユースが発信！

2022年3月
国内委員会主催で、世界の若者と議論

Youth
Conference for
UNESCO
-Act for the future-



2. 令和4年度は、提言に沿ったフィールドワークを実施

3. 令和5年度～、運営委員会の下で、随時活動の報告を実施（任期2年、公募予定）

13. お知らせ・国内委員からのメッセージ

国連教育科学文化機関

ユネスコ



教育・科学・文化を通じて国際協力を進め
世界平和に貢献する活動

全ての人たちのため

「学びで平和を!!」

国連児童基金

ユニセフ



世界中の子どもたちの
命と健康、権利を守る活動

子どもたちのため

「安全と健康を!!」

13. お知らせ・国内委員からのメッセージ

ユネスコ未来共創プラットフォーム
ポータルサイト

<https://unesco-sdgs.mext.go.jp/>



協働の窓口

Youthnote

ユネスコスクールをはじめ、他分野にわたるユネスコ活動の情報が発信されます

日本ユネスコ協会連盟
YouTube

<https://www.youtube.com/user/NFUAJ>



日本ユネスコ協会連盟のさまざまな活動が分かり易く紹介されています

日本ユネスコ国内委員会ホームページをご活用ください

13. お知らせ・国内委員からのメッセージ

日本ユネスコ国内委員会

総会

専門小委員会

民間ユネスコ運動の代表として選出された
国内委員(11名)

各地のユネスコ協会・クラブ

民間ユネスコ運動を代表する国内委員は、各地の皆様からの情報を得て、日本ユネスコ国内委員会において普及の立場で発言してまいります。今後とも変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。